第32回　地下空間シンポジウム

地下空間の価値の再定義
～地上部をより魅力的にするための地下空間活用～

1. 主　催：公益社団法人土木学会　地下空間研究委員会
2. 後　援：国土交通省
   一般社団法人日本建築学会，公益社団法人日本都市計画学会，公益社団法人地盤工学会，一般社団法人資源・素材学会
   一般社団法人日本応用地質学会，一般財団法人エンジニアリング協会，都市地下空間活用研究会
   一般社団法人岩の力学連合会，一般社団法人建設コンサルタンツ協会，全国地下街連合会，
   一般社団法人日本建設機械施工協会，一般社団法人全国建設発生土リサイクル協会
3. 日　時：2027年 1 月 22日（金）　9：30～17：00（オンライン接続開始 9：00）
4. 場所・開催方法：土木学会講堂、ハイブリッド開催（対面及びオンラインZoom）
5. プログラム：

【午前の部】　論文発表

■査読付き論文（発表18分，質疑7分）■一般投稿論文（発表10分，質疑5分）

Aセッション（計画，建設）

[A1]　9:30～10:30　　一般投稿論文（5編）　　座 長：（ ）

No.	論　文　題　名	発　表　者	所　属	連　名　者
A1-1	地下街における店舗構成とその変化に関する研究	中村祐門	日本大学大学院（研究実施時）	大沢昌玄
A1-2	福岡市天神地区における地下歩行空間の利用実態に関する分析	田部井優也	福岡大学	上村悠・辰巳浩・吉城秀治
A1-3	ウォーカブルなまちづくりにおける地下空間の役割と活用方策－国内先進事例にみる空間整備とマネジメントのあり方－	福本大輔	一般財団法人計量計画研究所	横塚雅実
A1-4	地下と地上を構成する都市空間における高精度三次元人流 測位技術の検証と活用方法	山田 梢	株式会社Hi-Lights	荒木健吉・大森高樹

[A2]　10:45～12:00　　一般投稿論文（5編）　　座 長：（ ）

No.	論　文　題　名	発　表　者	所　属	連　名　者
A2-1	既設開削地下駅の大規模拡張時における施工時の変形挙動を踏まえた設計手法の提案	柴谷　輝	中央復建コンサルタンツ株式会社	安西綾子・坂田智基・室谷耕輔
A2-2	断面高さを縮小したエレメントを用いたJES工法の施工実績	川上夏実	鉄建建設株式会社	高山真揮・吉持将治
A2-3	開削トンネルの施工過程を考慮した地盤反力特性評価手法に関する検討	阿部広明	公益財団法人鉄道総合技術研究所	山下雄大・辻本壮太朗・仲山貴司
A2-4	新宿線（中井駅～野方駅間）連続立体交差事業の工事計画	新井　誠	西武鉄道株式会社	廣瀬裕也・矢島綾乃
A2-5	ボルトレス三等分割セグメントの更生後に対する実験結果	成島照和	株式会社クボタ建設	岩波基

Bセッション（防災，心理）

[B1]　9:30～10:50　　査読付き論文（2編），一般投稿論文（2編）　　座 長：（ ）

No.	論　文　題　名	発　表　者	所　属	連　名　者
B1-1	【査読付】気候変動下における地下街の内水氾濫特性と止水板による避難困難度低減効果の評価	李　夢キ	関西大学大学院	木下朋大・尾﨑平
B1-2	【査読付】土砂堆積が下水道管きょの流下能力に及ぼす影響に関する研究	服部悠太	熊本大学大学院	張浩・川池健司・周翔
B1-3	強制換気方式を考慮した地下鉄駅舎換気口の浸水対策検討	柾　丹人	八千代エンジニヤリング株式会社	田中直樹・山田晃司・新谷哲史
B1-4	地下河川を考慮した庄内川の洪水対策に関する研究	武田　誠	中部大学	久米智之・岡修平・岡地寛季

[B2] 11:00～12:15 **一般投稿論文（5編）** 座 長：( )

No.	論 文 題 名	発 表 者	所 属	連 名 者
B2-1	安全性評価に基づいた大谷採石地下空間の空間評価方法に関する検討	清木隆文	宇都宮大学	小坂田拓実・五十嵐彬紀・黄鋭
B2-2	日仏国際姉妹都市(2 都市)における都市交通と都市計画に関する研究(その２:都市計画)―特に地下鉄を基軸とした土地利用と都市開発の方向性について―	岩﨑裕直	―	―
B2-3	人の心理からみた日本の地下街・地下空間の課題	棚橋重仁	新潟大学	清家美帆・田部田晋・西成活裕・木暮敏昭・加藤完治・廣井悠
B2-4	地下街・地下空間における人の心理と行動を明らかにするための研究技術	棚橋重仁	新潟大学	清家美帆・田部田晋・西成活裕・木暮敏昭・加藤完治・廣井悠
B2-5	地下調節池を対象とした親子現場見学会の実施報告と広報活動のあり方に関する考察 ――一級河川寝屋川加納元町調節池築造工事現場における事例－	坂井康人	京都大学	織本悠衣・鈴木健・齋藤優貴・田中直樹・陣野員久

C セッション（維持管理）

[C1] 9:30～10:40 **査読付き論文（1編），一般投稿論文（3編）** 座 長：( )

No.	論 文 題 名	発 表 者	所 属	連 名 者
C1-1	【査読付】画像解析および機械学習を用いた鉄道トンネルの健全度自動評価に関する研究	堤 悠一	株式会社JR西日本レールテック	渡邉恭崇・小山倫史
C1-2	道路トンネルの2巡目定期点検（法定的点検）完了を踏まえた維持管理状況や健全度の分析	禿 和英	株式会社建設技術研究所	倉田雅人・鈴木健・前田洸樹
C1-3	高頻度センシングデータの不確実性を考慮したインフラアセットマネジメント手法の構築-VPFRSと区間密度関数による劣化予測高度化-	田中善雄	―	坂井康人
C1-4	火害の影響を受けた山岳トンネル覆工の機能回復に関する検討	小林康範	高速道路総合技術研究所株式会社	新藤秀記・加藤寛之・砂金伸治

[C2] 10:50～12:05 **一般投稿論文（5編）** 座 長：( )

No.	論 文 題 名	発 表 者	所 属	連 名 者
C2-1	供用中トンネルにおけるYOLOを用いた暗部物体検出に関する一考察	杉本 陽	摂南大学大学院	林久資・岡崎泰幸・鈴木俊雄
C2-2	地下インフラ施設維持管理の現状と課題	木原晃司	東京ガスネットワーク株式会社	池尻健・土井浩・柾谷勝利・金城佑紀
C2-3	トンネルの打音判定に及ぼすハンマー種別の影響と音響特徴量を用いた定量評価	田渕麻衣	公益財団法人鉄道総合技術研究所	木下果穂・嶋本敬介
C2-4	地下空間研究委員会 維持管理小委員会 新技術WGの取り組み	前田洸樹	パシフィックコンサルタンツ株式会社	鈴木俊雄・道上剛幸
C2-5	地下構造物の維持管理における法的責任構造の変容 ―トンネル事故判例からみた予見・回避・説明可能性―	松田貞則	日本工営株式会社	栗本太朗・宇野洋志城・串戸均・小山倫史・水口雅晴・森山守

【午後の部】 パネルディスカッション

13:30

◆ 開会挨拶

大沢 昌玄
地下空間研究委員会 委員長
（日本大学理工学部土木工学科 教授）

◆講演論文表彰

（地下空間シンポジウム表彰委員会）

【ポスターセッション】
-調整中-
計画小委員会
防災小委員会
維持管理小委員会
心理小委員会
他

9：30~17：00
土木学会講堂前(ダウンロード対応可)

14:00～15:00

基調講演

山口 敬太 京都大学大学院 地球環境学堂 准教授
テーマ：交通インフラの立体化と都市再生の一体的展開
～欧州事例にみる地上空間の価値創出と事業実現の仕組み～

休憩

15:10～16:50

パネルディスカッション

河尻 定	株式会社日本経済新聞 編集総合解説センター編集委員
好田 繁	独立行政法人都市再生機構 都市再生部 地方都市基盤整備支援推進役
重松 眞理子	三菱地所株式会社 スマートエネルギーデザイン部長
山口 敬太	京都大学大学院 地球環境学堂 准教授

コーディネーター
大沢 昌玄

（50音順、敬称略）

16:55～17:00

閉会挨拶

青柳 太 地下空間シンポジウム実行委員会 委員長
（独立行政法人都市再生機構 理事）